葺合高校の取組: カリキュラムに位置付けられた体験的学習

Fukiai High School



橋口 徹(教頭)

茶本 卓子 (SGH推進委員会事業担当)

葺合の目指すグローバルリーダー: ゆるぎないMAKSを持った人材



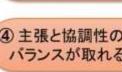
MAKS の16の力とは

Mind 人間力

- ①多角的な視点を持つ 多面的で広い視野
- ⑧ 論理的 思考力
- ③ 意見を論理的に 主張できる能力

⑥他者の痛みを理解し、 サポートできる心

(1) 高いコミュニケーション 能力



④ 主張と協調性の バランスが取れる能力

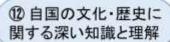


19高いディベート能力

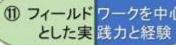


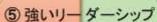
13 他国の文化・歴史に 対する理解と広い知識

(16) 高いプレゼンテーション 能力



9 デジタルツールを 多面的に使いこなす能力





⑪ フィールド ワークを中心

- ① 経験と知識を高次元で 融合させる能力
- ② 柔軟性に富んだ 問題解決能力
- ⑦未来を見据えた目標設定が でき、かつそれを実現するため のプランニング能力



显

葺合高校 SGHの特徴

各学年国際科生徒 80名対象 Fukiai High School

Super Global
High School

学習者中心 主体的・対話的な学び

社会貢献活動

協働学習

課題研究

Global Studies

教科間連携

普通科への普及

国内の他校との連携

海外の姉妹校との意見交換



学校設定科目「グローバルスタディーズ(GS)」

世界の問題を、

- 多くの人から学び、
- ・実際に体験し、
- それをもとに考えて、
- ・未来に向かって行動することを目指す教科

「グローバルスタディーズ」3つの柱

①課題研究 ②国際協働学習 ③社会貢献活動

〈GS単位数〉

1学年 • IA 3単位 IB 1単位

2学年 • <u>IIA</u> 1単位 <u>IIB</u> 2単位 ⅢC2単位

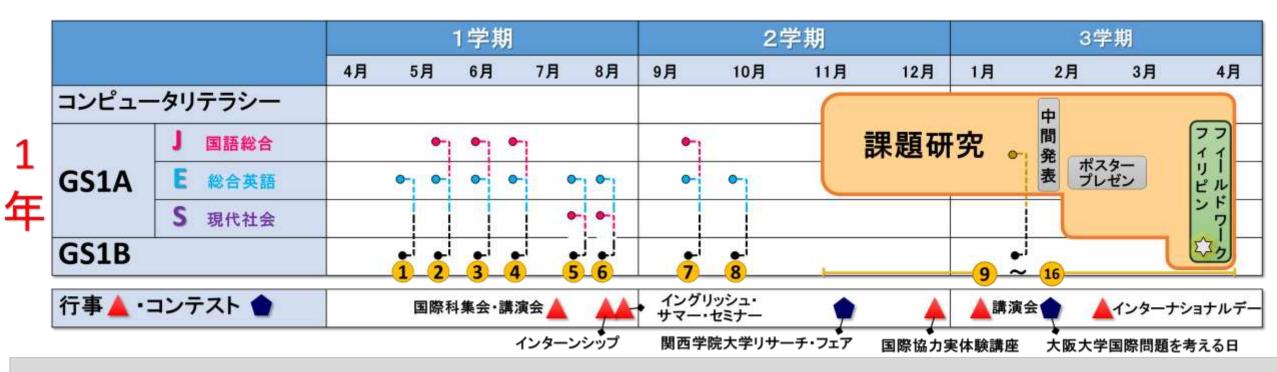
3学年 ·<u>ⅢB</u> 1単位 ⅢC 2単位

合計最大12単位(必修8単位 選択4単位)

1年生

Global Studies

Global Studies – 1st Graders





GS1A



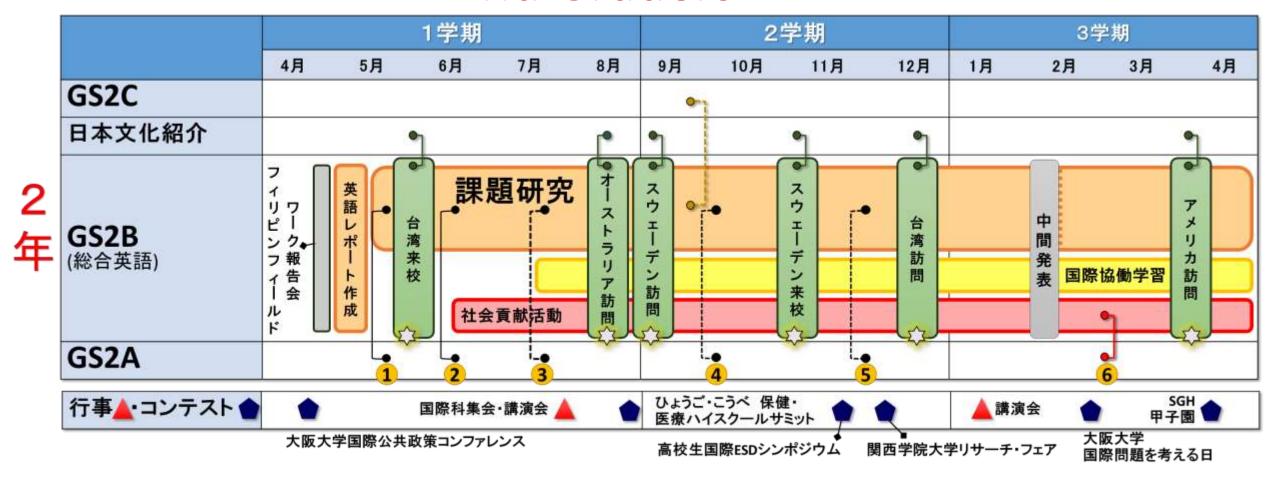
GS1B





2年生 Global Studies

Global Studies – 2nd Graders

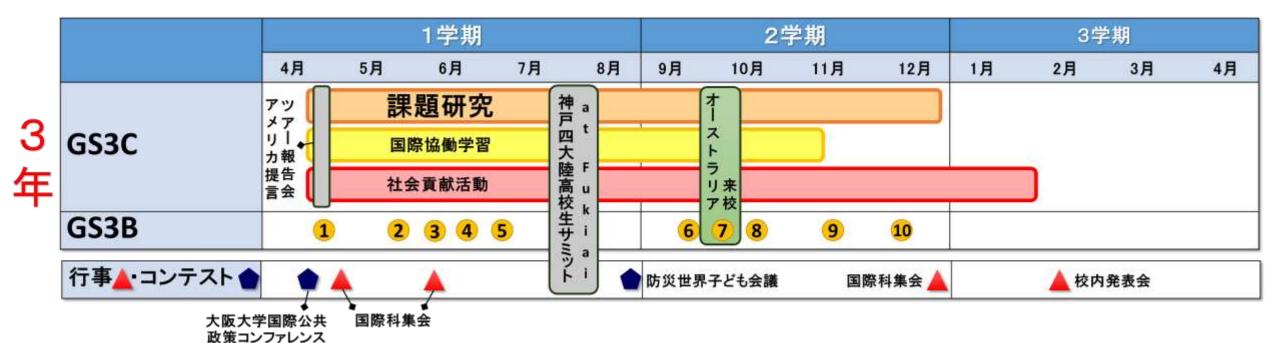


GS2B

SDGsを学び テーマを絞る 課題分析· 調查·研究 論文 作成 ポスター等 発表

3年生 Global Studies

Global Studies — 3rd Graders



GS3C







KOBE 四大陸高校生サミット at Fukiai

2017 4CS







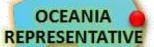


Ateneo de Manila High School, PHILIPPINES National Taichung 1st Senior High School, Taichung, TAIWAN

Held at Fukiai

High, Kobe

(July 13-14, 2017)





Westbourne Grammar School, Melbourne, AUSTRALIA



四大陸高校生サミットへの道

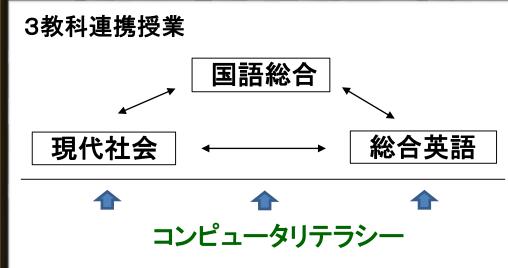
1年生



育成指標と授業構成

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑧論理的思考力 ⑨ICTを駆使する能力
- 14高いコミュニケーション能力
- 16高いプレゼンテーション能力



GS1B

1年生



育成指標と講義内容

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ⑧論理的思考力

「グローバル社会と子どもたち」
「人権の視点から国際問題を考える」
「社会と共生する企業」
「英語スピーチ・プレゼンテーションの技法」
「即興型ディベート」
「課題研究の基礎 ホップ、ステップ、ジャンプ」
「課題研究 上達編 スタディーツアーとは」
"Young People in the Philippines"

他

インターンシップ(JICA)



育成指標と取組内容

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張
- ⑩自国の文化・歴史に関する深い知識と理解
- ③他国の文化・歴史に対する広い知識と理解
- (4)高いコミュニケーション能力
- 16高いプレゼンテーション能力

JICAの役割理解と業務補助 アフリカからの研修員の方々との文化交流



フィリピンフィールドワーク



育成指標と活動内容

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑦目標設定とプランニング
- ①フィールドワークを中心とした実践力と経験
- ③他国の文化・歴史に対する広い理解と知識
- 14高いコミュニケーション能力
- (16)高いプレゼンテーション能力

孤児院訪問・女性のエンパワーメント活動を支援するNPO訪問・現地家庭訪問アテネオ大学で発表



四大陸高校生サミットへの道2年生

GS2A



育成指標と講義等内容

MAKS

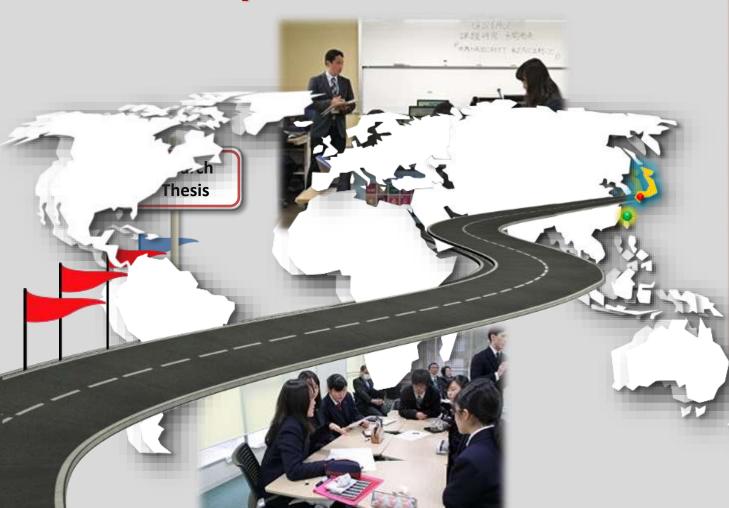
- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ⑧論理的思考力

「国際保健最前線」 「外務省の業務内容、世界情勢」 「EUの役割」 課題研究への評価・助言



GS2B

2年生



育成指標と取組内容

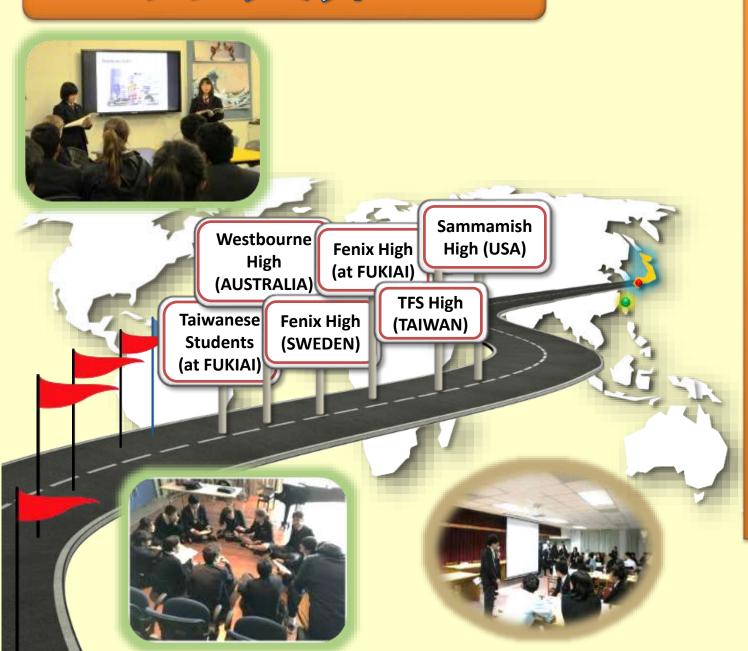
MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑧論理的思考力 ⑨ICTを駆使する能力
- 14高いコミュニケーション能力
- 16高いプレゼンテーション能力

問題発見、先行研究の調査、現状分析、 原因探究、議論、考察、 論文作成、ポスター等による口頭発表 (インタビュー・アンケート)



プレサミット



育成指標と取組内容

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑧論理的思考力 ⑨ICTを駆使する能力
- ③他国の文化・歴史に対する理解と広い知識
- 14高いコミュニケーション能力
- 16高いプレゼンテーション能力

海外の姉妹校訪問・プレサミット 課題研究発表 意見交換 アンケート・聞き取り調査 海外の姉妹校による葺合高校訪問 問題とその改善策の発表 グループでの議論 全体会での発表

国際会議 (WHO)



育成指標と参加イベント等

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑦目標設定・プランニングカ ⑧論理的思考力
- ⑨ICTを駆使する能力
- 14高いコミュニケーション能力
- 16高いプレゼンテーション能力

「ひょうご・こうべ保健・医療ハイスクールサミット発表会」

「ひょうご・こうべ保健・医療ハイスクールサミット 宣言書贈呈式」

課題研究発表会(校外)



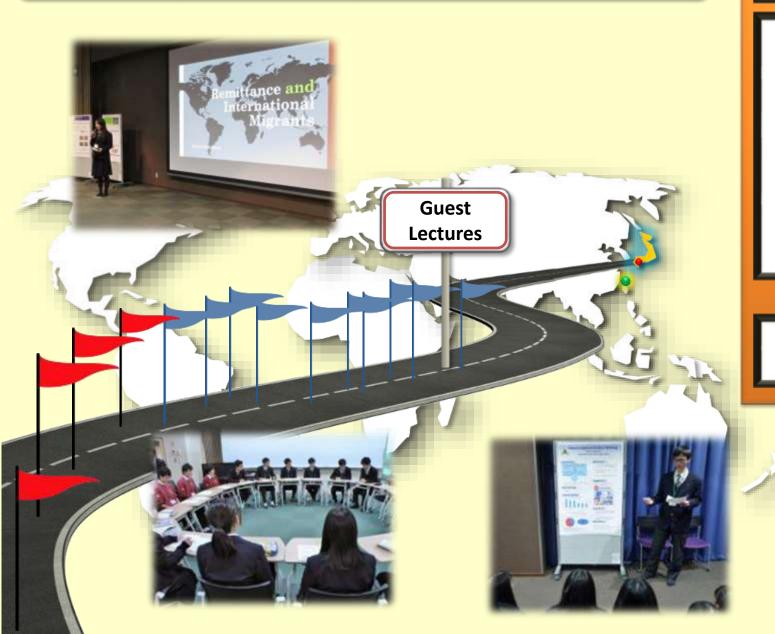
育成指標と参加発表会

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑧論理的思考力 ⑨ICTを駆使する能力
- 14高いコミュニケーション能力
- (16)高いプレゼンテーション能力

「防災世界こども会議」
「神戸市高校生シアトル派遣プログラム」
「関西学院大学明石塾」
「大阪大学 Future Global leaders Camp」
「関西学院大学 リサーチフェア」
「文部科学省主催 SGH全国高校生フォーラム」
「ひょうご・こうベワールド・ミーツ for youth × 国際問題を考える日」
「防災シンポジウム」
「SGH甲子園」 他

SGH-SSH 課題研究交流発表会



育成指標と取組内容

MAKS

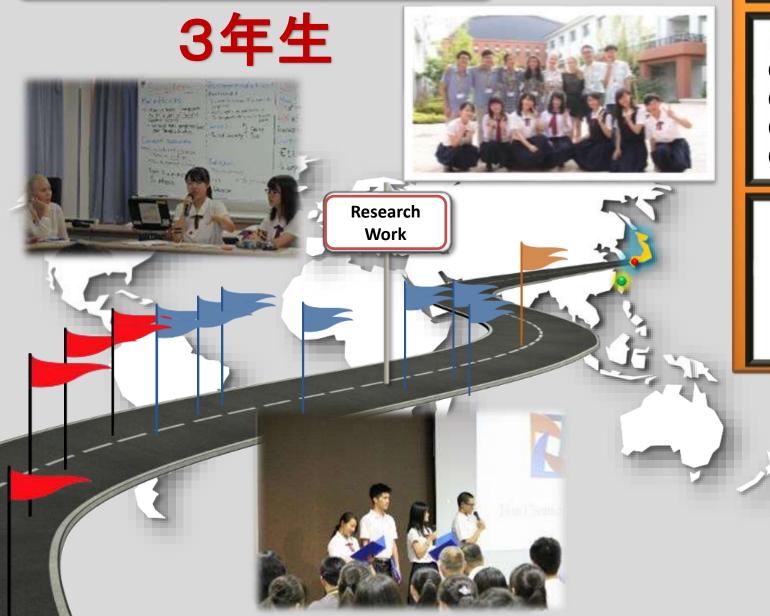
- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ⑧論理的思考力
- ⑨ICTを駆使する能力
- ①フィールドワークを中心とした実践力と経験
- ③他国の文化・歴史に対する理解と広い知識
- (4)高いコミュニケーション能力
- 16高いプレゼンテーション能力

・課題研究交流発表会の企画、運営



四大陸高校生サミットへの道 3年生

GS3B · GS3C

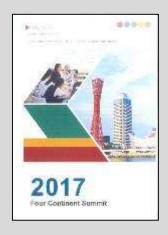


育成指標と取組内容

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑧論理的思考力 ⑨ICTを駆使する能力
- ③他国の文化・歴史に対する理解と広い知識

四大陸高校生サミットの準備、運営 インターネットの掲示板を使った質疑応答 事前の打ち合わせ 四大陸高校生サミットの記録冊子作成 (英語・日本語)





課題研究 協働学習



育成指標と参加発表会

MAKS

- ①多角的な視野 ②問題解決能力
- ③論理的な主張 ④主張と協調性のバランス
- ⑦目標設定・プランニングカ ⑧論理的思考力
- ⑨ICTを駆使する能力
- 13他国の文化・歴史に対する理解と広い知識
- (4)高いコミュニケーション能力
- 16高いプレゼンテーション能力
- ・京都大学東南アジア地域研究所主催 「日本と東南アジアに共通の課題を考える 高大連携国際ワークショップ」発表
- ・大阪大学国際公共政策コンファレンス発表

2017 4CS





REPRESENTATIVE REPRESENTATIVES

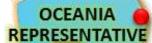
Held at Fukiai High, Kobe (July 13-14, 2017)





Senior High School, Taichung, TAIWAN

National Taichung 1st





Westbourne Grammar School, Melbourne, AUSTRALIA







体験的学習を中心とした 葺合高校のSGHの成果

生徒たちの活躍

課題研究

全生徒 英語論文作成

ポスター等による口頭発表

 \downarrow

多数の生徒 校内外の発表会に参加

公益性の高い国内外の大会において入賞者が増加 SGH甲子園 英語プレゼンテーション優秀賞 大阪大学国際公共政策コンファアレンス 優秀賞 関西学院大学 リサーチフェア 審査員特別賞 など

課題研究が大学の進路選択に影響を与えた生徒 92%

生徒たちの活躍

将来の留学希望、仕事で国際的に活躍したいと考える生徒 77% → 86% → 83% → 90%

トビタテ! 留学 JAPAN アカデミック・ロング 国際ボランティア 芸術 スポーツ

8名(平成30年度) フランス コスタリカ・アルゼンチン イギリス・アメリカ

(平成27年度から 合計18名)

生徒たちの活躍

平成29年度

第11回 全国高等学校英語スピーチコンテスト 勝 第66回 チャーチル杯争奪全日本高等学校英語弁論大会 西日本予選 準優勝 神戸市長杯英語と日本語によるスピーチコンテスト 金賞 第38回 第25回 日米協会主催高校生英語暗誦大会 準優勝 第2回 高校生パーラメンタリーディベート世界交流大会 準優勝 第11回 兵庫県高等学校ディベートコンテスト 優勝 (大会6連覇達成!)

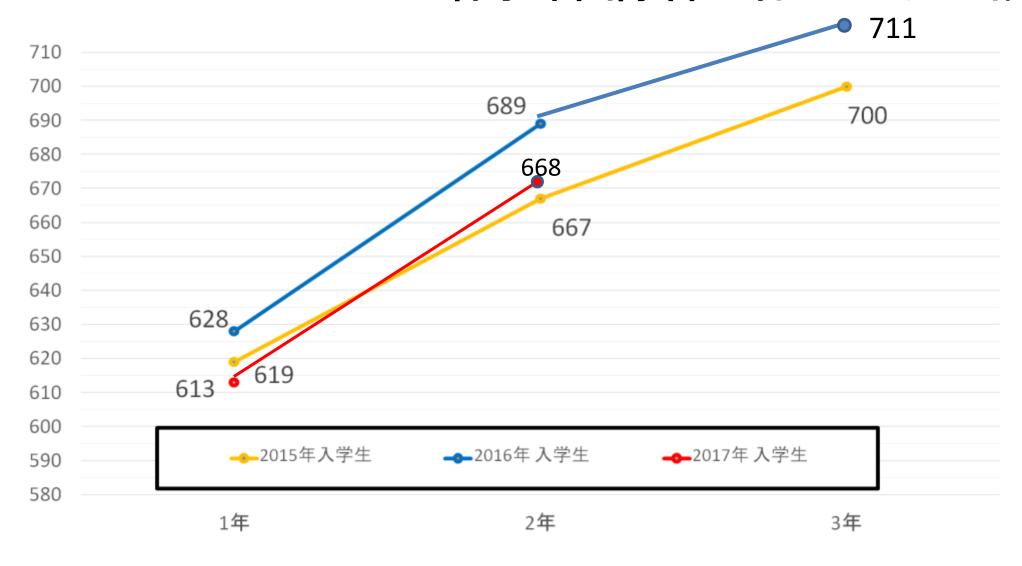
実用英語検定取得状況

2018年3月末

SGH対象国際科生徒 1学年80名

	1 級	準 1 級	2 級
1年 国際科	1	12	67
2年 国際科	5	39	72
3年 国際科	5	61	75
合計	11	112	214

GTEC for Students 各学年国際科80名 平均点の推移



保護者の評価と変容

当てはまる、どちらかというと当てはまるを選んだ人の%

- ・SGHの取組はお子様にプラスの影響を与えている。 94%→100%→100% (1年次→2年次→3年次)
- ・お子様の国内外の時事問題や政治経済、歴史などへの関心が高まった。 96%→91%→100%
- お子様と時事問題や世界情勢についてご家庭で話題にすることが増えた 85%→77% →90%

「NPO法人フキックス・コルプス」の設立

【目的】

グローバル化する社会の中で、近い将来、社会に出て活躍することが嘱望される若者が、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、問題解決力等の素養を身に付けるための事業を行い、有為な活躍ができる人材を育成する

